

**「共謀罪」衆院法務委で与党側が強行採決し可決！**

## 強行採決弾劾！

**国会前集会に1,500名の市民・労働者が弾劾の声を上げる！**



組織犯罪を計画段階で処罰可能とする「共謀罪」の成立要件を改めたテロ等準備罪を新設する組織犯罪処罰法改正案は19日午後、衆院法務委員会でも自民、公明両党と日本維新の会の賛成多数で可決された。与党側が審議時間の目安とする計30時間（参考人質疑を除く）に達したとして、質疑終局の動議を提出し、強行採決に踏み切った。民進党や共産党などの野党は「質疑が不十分だ」などと猛反発し、怒号が飛び交う中での採決となった。

JR総連は、昨日から総がかり行動実行委員会主催「国会前行動」に参加し、昼の集会に続いて開催された18時30分からの集会には1100名の労働者・市民が結集した。

本日昼の集会は、強行採決により弾劾集会となっているが、国会周辺には連日、共謀罪の廃案と憲法9条を改悪させないために多くの市民・労働者が駆けつけ、怒りの声を上げている。その声は日増しに大きくなり国会全体に鳴り響いている。

共謀罪が成立すれば、安倍政権に異を唱える市民、労働者、労働組合は監視され、弾圧されることになる。そして、それは萎縮につながり、物が言えない社会の完成である。

平和・人権・民主主義を守るために、共謀罪成立阻止のたたかいに決起しよう！

### ◎行動予定(追加)

- |          |        |          |
|----------|--------|----------|
| 5月22日(月) | 18:30～ | 議員会館前    |
| 5月23日(火) | 12:00  | 議員会館前    |
|          | ～13:00 |          |
|          |        | その後、座り込み |
|          |        | 夕方から集会   |
| 5月24日(水) | 12:30～ | 議員会館前    |